

令和4年11月22日（火）

中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議

令和4年度富山県中小企業振興施策 実施状況

「中小企業の振興と人材の育成、小規模企業の持続的な発展の促進等に関する基本条例」
に基づく主な施策 抜粋

富山県商工労働部

1 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値による競争力強化

① 中小企業ビヨンドコロナ補助金 35億円【6月補正、9月補正（一部）】

中小企業等の事業活動の再建、成長発展に向けた意欲的な取組みを支援

進捗状況

- ・第1次募集: 令和4年3月30日～令和4年5月13日
- ・第2次募集: 令和4年6月21日～令和4年8月19日
- ・申請金額: 第1次募集13.8億円、第2次募集32.4億円、合計43.1億円(重複分を除く)

実績・効果・今後の予定

- ・新型コロナや物価高騰の影響に対応した意欲的な取組みが数多くみられた。



優れた省エネ設備のイメージ
(資源エネルギー庁資料より抜粋)

② 中小企業デジタル変革推進事業 5,000万円

デジタル技術を活用し企業変革に成功した事例の動画配信や、県内企業に情報提供する総会を開催

進捗状況

- ・企業変革に成功した企業5社を選定し、そのうち3社の映像を作成・公開済み
- ・県取組みや県内事例に関する情報を企業に提供する総会を開催(80名参加)

実績・効果・今後の予定

- ・県内企業の取組みを分かりやすく伝える映像ができた。TVCMや産業団体を通して、取組みが知られるようPR活動を継続
- ・県内事例の紹介や他団体との連携を継続し、デジタル技術による変革を支援する。



YouTubeで成功事例を公開



第1回総会(令和4年10月4日)

2 成長発展が期待される新たな産業の創出等

(1) 産学官連携による産業創出の支援

① アルミ産業の成長力強化 7,299万円

アルミのリサイクル（グリーン化）に関する研究開発の推進

進捗状況

- ・令和3年度に採択した3件の研究開発課題の取組みを継続するとともに、今年度新たに2件の課題を採択

実績・効果・今後の予定

- ・県内の循環型アルミ産業網の構築に向け、アルミのリサイクル（グリーン化）に係る産学官の研究開発を推進

② 新たな成長産業の創出 5,932万円

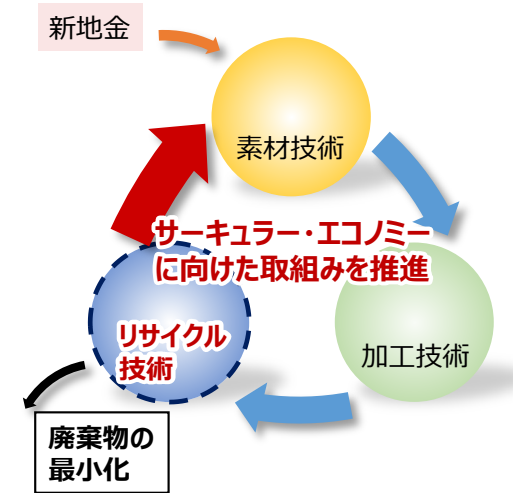
グリーン成長戦略分野に関連する研究開発の支援

進捗状況

- ・令和4年度採択件数：2件
（内訳 自動車・蓄電池関連1件、水素・燃料アンモニア関連1件）

実績・効果・今後の予定

- ・国のグリーン成長戦略において成長が期待される分野に関連する県内企業の新製品開発・新事業創出を支援



循環型アルミ産業網の構築



グリーン成長戦略分野キックオフセミナー（R3開催）

3 販路の開拓に関する事業環境の整備

(1) 企業の海外展開支援

① 米国・オレゴン州との経済交流の促進 2,463万円

訪問団派遣や米国企業との商談会等

進捗状況

- ・富山県・オレゴン州友好提携30周年記念友好訪問団の派遣:令和4年7月31日～8月7日
- ・オンライン経済交流イベント実施:令和4年9月28日(水)8:30～10:30
 // 29日(木)8:30～10:30
- ・1日目、2日目ともに50名の参加

実績・効果・今後の予定

- ・経済分野等における交流と協力に関する覚書締結
- ・実際に商談に進むようにジェトロを通じてアフターフォローを行っていく。



オレゴン州との覚書の締結

(2) 伝統工芸の振興

① 伝統工芸ミライ創造事業 1,016万円

県内の伝統工芸事業者が行う新事業への取組みに対し、専門家の伴走により支援

進捗状況

伝統工芸の10事業者・グループが実践的研修、伴走支援を受けながら新商品企画案を検討

実績・効果・今後の予定

令和3年度に策定した「伝統工芸文化継承・産業振興プログラム」に基づき、伝統工芸事業者が消費者ニーズに合った商品企画を進めている。



研修の様子

4 経営の安定及び経営基盤の強化

(1) 事業継続と経済活動の回復

◆ 事業再建に向けた取組み、アフターコロナを見据えた新たな事業展開を支援

① 中小企業制度融資資金

- ・「ビヨンドコロナ応援資金」：金融機関と連携して経営改善等に取り組む場合、信用保証料をゼロに引下げ（融資枠 460億円）
- ・県制度融資「設備投資促進資金（生産性革命推進枠）」における利子補給（1,875万円）

進捗状況

- ・9月補正において「ビヨンドコロナ応援資金」の新規融資枠を200億円から460億円に増額するとともに、10月より融資限度額を6,000万円から1億円に拡充
- ・6月補正において、エネルギー効率の優れた設備投資に3年間の利子補給を実施

実績・効果・今後の予定

- ・ビヨンドコロナ応援資金：R4融資実績1,545件、225億円（10月末現在）
- ・生産性革命推進枠：R4融資実績（利子補給対象）12件、1.3億円（10月末現在）



② 事業承継つなぐサポート事業 500万円

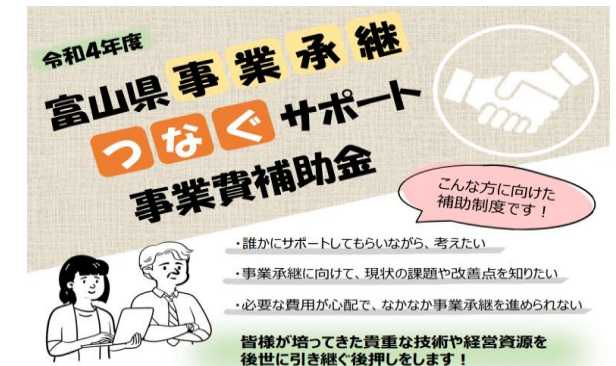
小規模事業者等の取組みを後押しする補助金を創設、商工団体等の職員向けセミナーの実施、事業承継事例を紹介するリーフレットの作成

進捗状況

- ・富山県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、補助金の活用を促すとともに、事業承継の支援者等に向けたセミナーを開催（補助金募集期間：令和4年5月30日～）
- ・交付決定件数：4件、605千円（10月末現在）

実績・効果・今後の予定

- ・小規模事業者の事業承継計画の策定や株価の算定等、事業承継に係る取組みを支援



5 商業及びサービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

(1) 県内消費需要の喚起

① 富山県地域内消費喚起プロジェクト支援補助金 5億円

- ・商工団体等が行うプレミアム商品券発行等事業への支援（4億円）
- ・県内商工団体・商店街が行うイベント事業への支援（1億円）

進捗状況

- ・募集：令和4年6月22日～令和4年8月22日
- ・申請件数：71件（プレミアム商品券等29件、イベント：42件）

実績・効果・今後の予定

新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受ける地域経済の回復に向けて、各地域の実情に応じた消費喚起策の実施を支援



プレミアム商品券

② とやまプレミアム食事券事業 20億5,000万円

進捗状況

- ・食事券発行：令和4年7月11日～11月30日（販売期間）
令和4年7月11日～令和5年1月9日（利用期間）
- ・キャッシュレス決済：令和4年11月1日～令和5年1月9日

実績・効果・今後の予定

新型コロナや物価高騰の影響を受けている県内飲食店や農林漁業者を応援するため、とやまプレミアム食事券（プレミアム率20%）の販売、キャッシュレス決済によるポイント還元（20%）を実施



とやまプレミアム食事券

5 商業及びサービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

(2) 買い物弱者対策

① 中山間地域等買い物サービス総合推進事業 700万円

中山間地域等において買い物に行けない「買い物弱者」が増加していることを踏まえ、民間から新しい買い物サービスのアイデアを募集し、採算性や継続性等について検証を行う。

進捗状況

・公募型プロポーザルにより2提案を採択

【実施予定事業者】

- ・一般社団法人イドウラボ
- ・ネットヨタ富山株式会社

実績・効果・今後の予定

・現在、実証開始に向けて、計画検討、関係者調整中



6 産業の発展を担う人材の育成

(1) デジタル教育の推進

① 富山県立大学DX教育研究センターの運営、「情報工学部（仮称）」の開設準備 1億1,651万円

産学官金の人材育成拠点となるDX教育研究センターを運営するとともに、新たに「情報工学部（仮称）」の開設準備を進める

進捗状況

- ・DX教育研究センターに、企業研究者等が集まり勉強会等を開催できるコワーキングスペースを設置するとともに、社会人向けセミナー等を開催
- ・県有識者会議の提言を踏まえ、データサイエンス等の専門教育を行う「情報工学部（仮称）」の令和6年4月の開設を目指し準備中

実績・効果・今後の予定

- ・産業界等のニーズを踏まえた多様なDX・デジタル人材育成に取り組む



県立大学DX教育研究センター

② 中小企業デジタル変革推進事業 5,000万円（再掲）

企業課題に応じた講座や社会人向けのデジタル技術研修等を開催

進捗状況

- ・自社課題分析を通して解決策を検討する講座を開催（12社12名参加）
- ・デジタルツールの使い方を学ぶ講座を開催（14社21名参加）

実績・効果・今後の予定

- ・講座の開催を通して、県内企業のデジタル人材育成を支援した。
- ・今後、データ活用等を学べる講座を開催予定



県立大学DX教育研究センターでの社会人向け研修

6 産業の発展を担う人材の育成

(2) カーボンニュートラルの推進

①カーボンニュートラル普及促進事業 600万円

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、県民や事業者、行政等の各主体が、それぞれの立場で取組みを進めることが必要不可欠であり、本県の目指すべき姿や目標等を積極的に発信することで、各主体の「ワガコト化」を推進

進捗状況

- ・県民や事業者が、国や県・市町村の各種支援制度や具体的な取組み事例などカーボンニュートラルに関する情報にワンストップでアクセスできるよう、ポータルサイトを開設準備中

実績・効果・今後の予定

- ・県民や事業者を対象としたシンポジウムの開催(R5.2頃の予定)
- ・地域の脱炭素化とともに、地域との共生や活性化に資する取組みの創出に向け、民間事業者等を対象とした人材育成講座を開催(R5.2頃の予定)
- ・2030年の温室効果ガス削減目標や、それを踏まえた再生可能エネルギーの導入目標、目標達成に向けた取組み等を設定する「富山県カーボンニュートラル戦略」を策定(R5.3頃策定の予定)

とやま環境フェア2021関連イベント

2050年カーボンニュートラルを実現しよう！

企業経営者・環境保全責任者、大学等研究者、自治体担当者向け

カーボンニュートラル・脱炭素経営理解・促進セミナー

先着100名 参加無料 (要申込み)

中小・中堅企業も必見
サプライチェーン全体で脱炭素経営が求められています。

日時 令和4年1月25日(火) 13:30~16:00
[13:00受付開始]

場所 実会場とウェブでのハイブリッド開催

実会場 富山県民会館 304号室 参加者50名
富山県民会館 4階18号

ウェブ ウェブ会議用ソフトウェア 参加者50名 [Zoom]を利用します

申込期限 令和4年1月17日(月)まで
申込フォーム又は電子メールでお申し込みください(裏面参照)

令和3年度実施セミナーチラシ

6 産業の発展を担う人材の育成

(3) 起業支援

①とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業 5,820万円

成長するスタートアップ企業の創出に向けた案件の発掘と集中的な支援

進捗状況

- ・T-Startup企業の募集、選定を実施(応募28社のうち6社を選定)
- ・10月より選定企業6社に対しハンズオン支援を実施中

実績・効果・今後の予定

- ・募集に対し28件の応募があり、スタートアップの一定の掘起し効果
- ・IPOの実現に向けた支援内容のさらなる充実、上場に対する機運醸成が必要

②創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業 7,569万円

全国でも先駆的な職住一体の施設「SCOP TOYAMA」を、富山市蓮町にオープン
多くの起業家や移住者を呼び込み、ヒト・モノ・コトが交流する拠点として運営

進捗状況

- 申込状況(令和4年10月31日時点)(申込数/全体)
- ・創業支援センター: オフィス(3/9室) シェアオフィス(3/10区画) チャレンジショップ(2/4区画)
- ・創業・移住促進住宅: アパートメント(1/28室) シェアハウス(9/32室)

実績・効果・今後の予定

- ・創業相談や県内創業支援機関と連携したイベント開催など、利用者の段階やニーズに合わせた支援を提供し、地域全体で起業を応援する。



T-Startupロゴ



SCOP TOYAMA

7 雇用の機会の確保と雇用環境の整備等

(1) 多様な人材確保

① 富山“Re-Design”ラボ事業 400万円

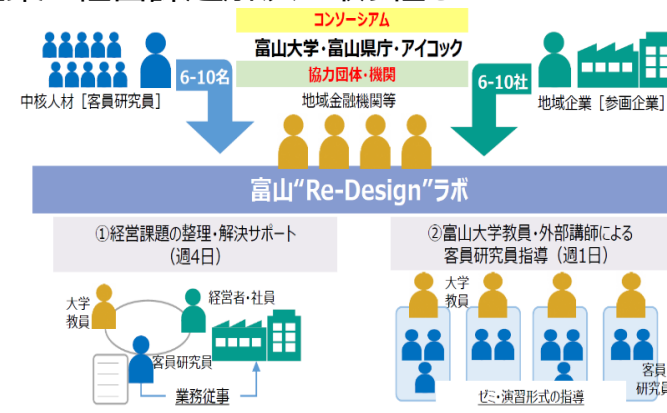
首都圏人材が半年間富山に移り住み、富山大学のリカレント教育を受けながら、県内企業に就業し、企業の経営課題解決に取り組む

進捗状況

- ・7社7名がマッチングし、各企業の課題解決に向けた分析・検討等を実施中
- ・本年12月に成果報告会を予定

実績・効果・今後の予定

- ・企業経営課題解決に首都圏人材が参画。移住の可能性有
- ・県内企業に対する当該プログラムの更なる周知・PRが必要



② 富山版「プロフェッショナル・副業兼業人材確保プロジェクト」 4,500万円

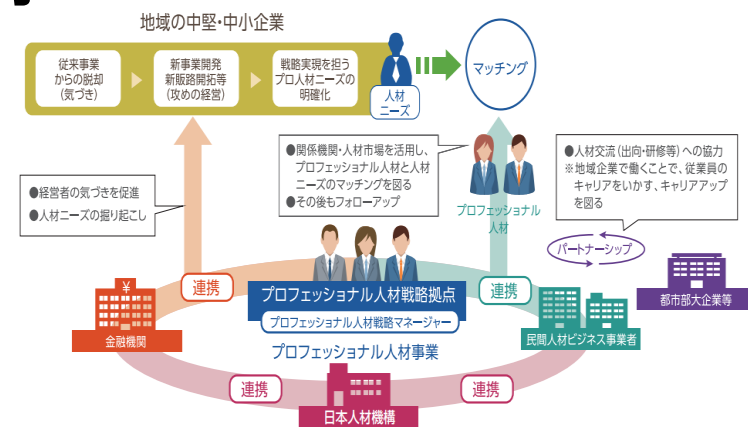
首都圏等のプロフェッショナル人材、副業・兼業人材と県内企業とのマッチングを支援

進捗状況

- ・富山県プロフェッショナル人材戦略本部を通じたマッチング件数751件（H27からの累計）

実績・効果・今後の予定

- ・11月に副業・兼業人材と県内企業とのオンライン交流会を開催（参加県内企業22社、申込副業・兼業人材153名）
- ※R4.11.12日本経済新聞にて当該取組について特集(全国1面/地域面)



7 雇用の機会の確保と雇用環境の整備等

(2) 生産性向上・賃上げに向けた支援

① 富山県賃上げサポート補助金 700万円

中小企業の賃上げを支援するための国の「業務改善助成金」への上乗せ補助

進捗状況

- ・7月1日より申請受付
- ・8月に県内約2,000社へ補助金案内を郵送、労働局と連携し周知を実施

実績・効果・今後の予定

- ・国と連携することで、県内企業に対する賃上げの機運の醸成を図ることが可能
- ・一層の補助金活用を図るため、更なる周知広報が必要

② 外国人材日本語習得緊急サポート事業 600万円

新型コロナ水際対策の緩和以降に入国する、技能実習生の日本語研修を支援

進捗状況

- ・7月1日より申請受付
- ・7月に県内44の技能実習生監理団体へ周知を実施
- ・10月末時点で170名の技能実習生の日本語学習を支援

実績・効果・今後の予定

- ・一層の補助金活用を図るため、更なる周知広報を継続



7 雇用の機会の確保と雇用環境の整備等

(3) 女性が活躍する環境づくり

① 企業成長×女性活躍プロジェクト事業 850万円

女性活躍を推進するため、フォーラムを開催するとともに企業に専門コンサルを派遣

進捗状況

- ・企業成長×女性活躍プロジェクト推進フォーラムにて「とやま女性活躍企業」32社を認定するとともに、基調講演やワークショップを実施
- ・令和4年10月末時点で5企業に女性活躍専門コンサルタントを派遣

実績・効果・今後の予定

- ・県内企業等に向け女性活躍の推進の重要性について更なる周知・PRが必要



「とやま女性活躍企業」

(4) 働き方改革・仕事と子育ての両立

① 働き方改革ラボ1.5事業 980万円

県庁が率先してクラウドサービス等のテクノロジーを活用した働き方改革を実施するとともに、官民協働の働き方改革コミュニティを設置

進捗状況

- ・4つのモデル所属にてチームでの働き方改革を実施(10月21日中間報告)
- ・官民協働のコミュニティ(民間企業や自治体でネットワークを作り、働き方改革等についての情報交換等を行う)を設置、参加者募集を開始

実績・効果・今後の予定

- ・モデル所属では、属人化解消やペーパーレス化等に取り組んでいる。
- ・中間報告には副知事や部局次長も参加し、取組みを共有した。
- ・今後はコミュニティにおいて官民で事例を共有し、県全体の働き方改革を進める。



働き方改革ラボ モデル所属中間報告会

7 雇用の機会の確保と雇用環境の整備等

(4) 働き方改革・仕事と子育ての両立

② 男性の育児休業取得促進事業 550万円

男性の育児休業取得を促進するため、企業の職場単位で働き方改革に一定期間取り組むチャレンジ事業を実施

進捗状況

- ・11月1日から職場の働き方改革に取り組むキャンペーンを実施
- ・キャンペーン実施に向け、SNS広告の掲載やテレビCMの放映、県内企業や各市町村へのチラシ10,000部の配付等を実施

実績・効果・今後の予定

- ・キャンペーン特設サイト内に、県内企業における男性の育児休業の事例紹介を順次掲載予定
- ・育休の啓発チラシを作成し、県内市町村の窓口で妊娠届を提出した方に配付

③ 中小企業の働き方改革モデル取組事例創出事業 1,400万円

伴走支援型コンサルティングにより、課題解決のモデルを創出するとともに、その成果の横展開を図る

進捗状況

- ・6、7月に「働き方改革推進リーダー養成講座」等のセミナーを3回開催し、20社が参加
- ・参加企業の中から4社をモデル企業に選定し、伴走支援型コンサルティングを実施中

実績・効果・今後の予定

- ・11月10日モデル企業の中間報告会開催。2月には最終報告会を開催予定
- ・令和2年度～4年度のモデル企業の取組みをまとめた事例集を作成。今後、県内企業へ配付



キャンペーンの募集チラシ



働き方改革推進リーダー養成講座

8 小規模企業者への支援強化

(1) 経営相談体制の強化

① ウィズコロナ対策経営相談体制強化事業 1,000万円

商工会連合会・商工会議所に中小・小規模事業者からの経営相談対応を行う専門指導員を増員配置

進捗状況

- ・申請のあった県商工会連合会及び5商工会議所に、中小企業診断士、ITコーディネーター等を増員配置
- ・商工会、商工会議所の経営指導員による相談対応や巡回指導に加え、サポート体制を強化
- ・専門指導員の指導実績(9月末時点) 181件

実績・効果・今後の予定

補助金、IT、金融、事業承継、販路開拓などを支援



(2) 防災・減災対策の推進

① 小規模事業者事業継続力強化補助金 2,345万円

事業継続計画（BCP）を策定する小規模事業者に対し、商工団体と連携して支援

進捗状況

- ・公募期間: 令和4年6月15日～令和4年8月22日
- ・申請22件、1,645万円、交付決定19件、1,352万円

実績・効果・今後の予定

発電機、無停電電源装置、蓄電池等の導入を支援

